



## 一般質問

### 12月定例会



12月11日～13日の3日間にわたり、13名の議員から市政に対する一般質問が行われました。(掲載は次ページからになります。掲載の順番は質問順です。)  
掲載内容は、一般質問および答弁内容の一部を抜粋し、各議員が作成した原稿を基に編集委員会において確認し編集しております。  
なお、正副議長につきましては、任期中は申し合わせにより一般質問は行わないこととしておりましたが、12月定例会から、副議長は一般質問ができることとしました。

#### 第173回長野県市議会議長会総会



総会の様子

1月22日から23日に諏訪市において、第173回長野県市議会議長会総会が開催され、飯山市議会からは上松議長と岸田副議長が出席しました。  
22日の総会では、令和7年度予算が承認されるとともに、各市提案の議案につ

いても全て原案のとおり可決されました。  
また、長野県市議会議長会表彰規程に基づき、渋川芳三前飯山市議会議長が、総会において表彰されました。  
23日は、総会開催市である諏訪市内の視察に参加し、セイコーエプソン株式会社創業の歴史から現在までとその目指す姿などを展示するエプソンミュージアム諏訪と真澄蔵元の宮坂醸造株式会社の視察を行いました。



視察先での説明の様子

#### 福祉避難所 ライドシェア 有機・市民農園



常田徳子議員

**問** 福祉避難所の対象者を把握し安否確認もできる、災害福祉マップ等を市で導入してはどうか。

**答** 市の関係部門への導入と福祉施設での導入経費の助成を検討しているところである。

**問** 冬のタクシー不足を解消するために、日本版のライドシェアを試験的に導入してはどうか。

**答** 事業者や関係者との調整を進めながら早期の導入を目指したいと考えている。

**問** 有機農業や有機給食を促進するため、市とJAが連携する取り組みを始めてはどうか。

**答** 「JAながの」と、その可能性について意見交換を行っていると考えている。

**問** 市民農園について市内で野菜作りを学び体験する場所はあるのか。

**答** 市内には一定区画を貸し出すという市民農園について、現在はないと認識している。

**問** 市民農園で子どもから高齢者まで多くの人が農業体験できる場を設けてはどうか。

**答** 市民ニーズを把握して検討したいと考えている。

#### 観光・産業・農林 業・災害対策 下高井農林存続



村松正勝議員

**問** 北陸新幹線飯山駅開業十周年イベント概要について。

**答** 列車の出発合図式、新幹線降車客向け歓迎セレモニーなど3月中旬開催を検討。民間事業者や関係団体の参画や協力も得て進めて行く。

**問** 農地の利用状況の確認を行うための農業委員のタブレットを、各活性化センターに1台配備できないか。

**答** 新年度予算の中で適正配置を検討していく。

**問** 農林部の新設により農業委員や農業再生センターの役割に変化はあるのか。

**答** 変化はないと考えている。洪水時指定避難所の秋津小学校で足腰の不自由な方の避難場所はどこになるか。

**答** ランチルームなど1階で避難してもらう事を考えている。

**問** 下高井農林高校の存続を談の場を設け、高校の魅力作りに向けて意見交換を行った。

**問** 農林高校の専攻科とはどのようなものを想定しているか。

**答** 資格取得のための講習など就業に向け実践的なカリキュラムが構築された専攻科。

#### 空き家の増加 軟骨伝導イヤホンについて



西澤一彦議員

**問** 全国でも空き家が増加し続けている。飯山市の状況は。

**答** 空き家総数は令和6年12月6日現在で476戸。

**問** 以前に聞いた500戸から減少している要因は。

**答** 所有者に対し、空き家バンク制度の活用を促したり、適正な管理を行っていたりするように依頼する等、取り組みの中での成果と考える。

**問** 所有者が元気なうちに家について家族と話し合うことが喫緊の課題とメディアも報じている。行政と地域が連携し空き家バンクの活用で大きな成果を上げている先進地域もあり、飯山市でも危険空き家が綺麗な更地になり、そこへ移住される方も出てこられた。

**問** 今後行政と地域の協働で取り組む姿勢が大切と考えるが。

**答** 議員に紹介いただいた事例を参考に研究していきたい。

**問** 軟骨伝導を応用したイヤホンを相談窓口を設置する自治体等が増えている。飯山市でも導入の検討が必要と考えるが。

**答** 試験的な導入に係る経費を、新年度予算に計上したい。

#### 不登校問題・養 護教諭複数配置 ・PFAS検査



荻原章一議員

**問** 不登校の状態にある小学生は全国で約34万人。飯山市内の現状は。

**答** 令和5年度の欠席日数が30日以上となる人数は小学生16人、中学生35人で、ここ数年増加傾向にある。在籍率を比較すると、中学生が県平均より多い。

**問** 学校統合直後は環境が大きく変化し、様々な問題が生じることが想定される。児童の心身の安定と成長を支えるために保健室が果たす役割は大きい。市費独自の養護教諭を配置し、県費の先生と複数で子どもたちを見られるようにするのが最も効果的な教育条件整備になる。再考を。

**答** 教育委員会の議論や一名の加配の重要性をよく教えてもらい、財政的な面も含めて判断していきたい。

**問** PFAS(有機フッ素化合物)が全国的に問題。飯山市の水道水の検査等の現状は。

**答** 市が運営する水道の全ての水源26ヶ所について、水質検査を年一回実施している。国の暫定目標値以下であるが、今後も市HPで公表していく。

#### 駅前ホテルの経 緯と今後・組織 改正



松本淳一議員

**問** 駅前ホテル建設の話は10年前よりスタートしているが当初より営業的に難しいのではとの声があったが、市が行なったプロポーザル要件で営業は成り立つのか。

**答** 応募した事業者は、プロポーザル要綱に基づき、営業面・採算面を含め検討のうえ提案いただいたものと受け止めている。

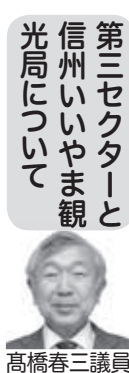
**問** 一度は市と飯山ホテルの間でホテルを建設するという調停条項の同意がなされたが、ホテルから調停を取り下げられ、訴訟を受けたことをどう捉えているか。

**答** 調停条項案が議会で否決になった後も建設に向け、調停を継続していたが、ホテルより一方的に調停取り下げとされたのは遺憾である。訴状や関係資料の内容を精査し、裁判所に提出する答弁書の準備を進めてまいりたい。

**問** 組織改正の内容は何か。

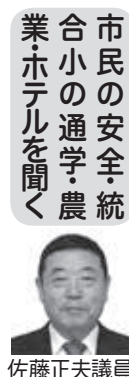
**答** 危機管理部、農林部、商工観光部を設置し、社会変化に対応するため所管事務の見直しをする。

**第三セクターと信州いいやま観光局について**  
**問** 総務省指針の第三セクターではない信州いいやま観光局に行政は経営にどこまで関与できるのか。  
**答** 補助金や指定管理の状況を監査委員が監査している。  
**問** 私の質問の願い・目的は観光局と市の関係の論議を投げかけ、人口減に最も効果的と考える産業の活性化、特に観光産業の発展を図ることだが、どのように考えるか。  
**答** 行政と観光局との関係はもう少し透明性を高め、見える化する必要があると思う。副市長が理事長、経済部長が理事、課長クラスの職員が研修で事務局長をしており、事務局の人事や会計についての責任者でもある。民間活力や発想力を発揮していただきたいが、重要ポストを行政が占め、なかなか目的を遂げられないのではとの懸念も持っている。現状の仕組みのあり方を改めて私なりに把握し、必要な場合には新年度から適切な状況となるよう対応してまいりたい。



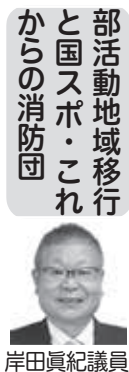
高橋春三議員

**市民の安全統合小の通学農業ホテルを聞く**  
**問** 侵入盗対策に、個人宅の防犯カメラ設置に補助金を。  
**答** 公共施設等への効果的な設置について研究していく。  
**問** 統合により利用する泉台小のバス停はカーブにあり危険。昔あった場所に移動するなり対策が必要。他地域でもスクールバス停に行くまでの危険個所の改修が必要だ。  
**答** バス停を移動するにはバス会社や関係者の了解が必要だが検討する。危険個所は地元の要望を聞き対応する。  
**問** 農業の底上げができる組織が必要だ。市長は以前には考えがあるような答弁であったが、構想はないとのことか。  
**答** 自分の情報収集力の不足は認める。関係者の意見を聞き、多くをカバーできる組織をどうするか部課に指示した。  
**問** ホテル調停委への上申書で再度議案上程したいとあったが、十分時間があつたのに業者と連絡も取らず、今になつて詳しく説明していればとは何を言いたいのか。  
**答** 9月議会までの準備が不足していたのではということに對しては、私は率直に反省をするとこころはあると思う。



佐藤正夫議員

**部活動地域移行と国スポ・これからの消防団**  
**問** 中学校の部活動について令和8年度末までにすべての休日部活動が地域クラブに移行となるが進捗状況は。  
**答** 休日の部活動が学校の部活動でなくなるため、生徒のニーズを踏まえたスポーツ・文化・芸術の環境整備を地域と連携しながら進めて行く。今年度から地域連携コーディネーターを1名配置した。  
**問** 2028年に開催される国民スポーツ大会の成功はスポーツ振興のみならず、地域振興にもなる。準備課が創設されたが準備状況はいかがか。  
**答** 4月に準備委員会の総会が行われた。また9月に4つの専門委員会を開催した。競技・式典専門部会にジャンプ台整備検討部会を設置し、現在検討を進めている。  
**問** 消防団との意見交換会の中で、救助隊があると聞いた。この隊の機材等が市役所近くに保管されているが、今後災害の影響の無い場所へ移動が必要ではないか。  
**答** 現在保管場の適地を探している。小学校統合後の空き校舎も検討する。



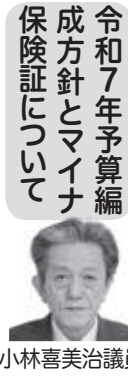
岸田眞紀議員

**統合小学校関係について**  
**問** 統合により城北小学校に児童クラブが併設されると聞いている。児童クラブの申し込みと現在の状況は。  
**答** 開設時の利用予定人数は約80名を見込んでいます。新校舎完成までは飯山市勤労青少年ホームにおいて開設する予定。  
**問** 現在の各小学校は体育館やグラウンドを地域の公民館活動などで利用している。今後同じように利用できないかという声があるが。  
**答** 利活用について検討していくなか、当面の間は利用していただける方向で考えている。空き校舎になるので予約等については現在検討をしている。  
**◆文化的景観について**  
**問** 小菅地区の護摩堂南側にある遺構群について、文化的価値のある遺跡であると聞いた。大学教授や地元区民などで組織する、小菅の里及び小菅山保存整備検討委員会からも測量調査を進めるべきと聞か。  
**答** 次年度以降国の支援もいただきながら遺構群の測量調査に着手し、国の史跡として認定されるよう進め、小菅の新たな価値付けに取り組んでいきたい。



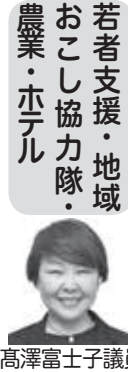
吉越利明議員

**令和7年予算編成方針とマイナ保険証について**  
**◆令和7年度予算編成方針について**  
**問** 地方財政計画や歳入の動向や予算編成の基本方針について、市民の意見を聞く機会を設定すると表明しているが、その目的について伺う。  
**答** 第6次総合計画策定から2年が経過し、市民をとりまく状況も変化している。策定当初の計画だけを頼りに予算編成をしたのでは民意にそぐわないものとなることも考えられるため、市民の皆様からの提案を踏まえ検討していくこととした。  
**◆マイナンバー保険証について**  
**問** 12月2日から医療保険証が廃止されマイナカードに一本化された。今度発行される資格確認書について、これまでに膨大な手間と費用が掛かり、国民皆保険を守る最前線で仕事をする職員の疲弊が心配される。市民生活との関係でどのような効果・成果があったのか。国に廃止を求めるべきと思う。  
**答** 各方面でも様々な意見がある。長野県の市長会等にも、必要な意見は出していきたい。



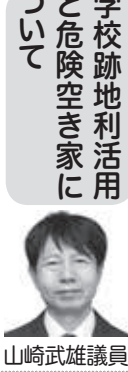
小林喜美治議員

**若者支援・地域おこし協力隊・農業・ホテル**  
**問** 「飯山市結婚新生活支援事業補助金」の所得制限を撤廃することで得られる効果は大きいと考えるがいかがか。  
**答** 多くの新婚世帯が当市に居住した場合、地域に活力が生まれ、税収増や市内消費の増などの効果が考えられる。  
**問** 地域おこし協力隊の活動をもっと市民に周知しては。  
**答** SNS、広報誌やチラシ、また公開型の活動報告会の開催も検討している。  
**問** 個々で課題に取り組む「委託型」雇用が増え、隊員相互の情報交換の場を設ける必要があるのではないか。  
**答** チューター的な役割を担う任期終了隊員がいる。拠点を設け隊員相互、市民との交流を深める場としたい。  
**問** 今後の農業施策は。  
**答** 環境負荷低減型農業による米栽培の導入により生産者の所得向上を図りたい。契約栽培、加工食品開発も視野に。  
**問** 調停条項案の「4階・レストラン・会議室もないホテル設計」を高く評価した理由は。  
**答** 景観計画が守られているから。



高澤富士子議員

**学校跡地利活用と危険空き家について**  
**問** 学校跡地利活用のスケジュールについて  
**答** 学校区ごとに開催した基本方針案の説明会で様々なご提案をいただいた。次にパブリックコメントでご提案をいただく。そして今後の利活用のアイデア募集を行う。その3つの方法で市民の方々を中心に市内外からアイデアや活用の方法などが寄せられるので、集約し確認して今後の方向性を決めていく。  
**問** これからも区からの申請があれば危険空き家の撤去に応えていくのか。  
**答** 危険空き家は私有財産であり、まずは所有者自ら除却などによつて環境改善を図っていただくよう行政指導を含め促していく。それでも改善が見られず市民生活や周辺環境へ甚大な影響が想定される場合には費用回収などの課題も含め行政代執行などによる対策について検討していく。  
**問** 危険空き家の行政代執行の撤去に区の負担はあるか。  
**答** 区に負担を求めることはない。



山崎武雄議員

**災害対策雪かき支援事業耐震改修工事**  
**問** 水害対策の現在の大型土嚢の仮置場は、有事の際の設置個所から遠い。街灯もなく作業条件も悪いので、仮置場の再検討をしたらどうか。  
**答** 現在、瑞穂地区犬坊山を候補地として検討している。  
**問** 前足立市政では、世帯主から業者などへ雪下ろし作業を直接依頼し、その費用に對し補助金を支給していた。江沢市政になり、職員が依頼家屋へ行って雪下ろしの確認をし、市から業者などへ依頼すること、雪下ろし作業に直接関与することになったため、雪下ろしマスト等の安全対策等が実施されていない危険な屋根の雪下ろし作業は指示するべきではないと思うが見解を。  
**答** 安全でないところに行つてくれと言ふ指示は出せない。  
**問** 耐震工事は費用が掛かる。家の中の部分改修でもそれなりの効果があるのでは。  
**答** 住宅耐震改修制度補助金制度は、県上乗せ分を含め上限150万円となっている。部分的な耐震改修や耐震シェルター、耐震ベッドなども有効な耐震対策と考える。



高橋達幸議員

本会議を傍聴する皆様へお願い

本会議を傍聴する場合は、傍聴規則を守っていただき、拍手その他の方法により公然と可否を表明したり、議事の妨害となるようなことのないようご協力ください。  
なお本会議の様子は「i ネット飯山」でも放送をしております。

令和7年3月定例会  
会期日程（予定）

- ◆ 招集・議案上程 2月21日金
- ◆ 一般質問 3月4日火  
3月6日木
- ◆ 各常任委員会審査 3月10日月  
3月17日月
- ◆ 委員長報告・採決 3月21日金

◆◆飯山市議会本会議の動画を配信しています◆◆

■受信方法

- 飯山市議会ホームページ 本会議動画配信ページ
- YouTube「飯山市議会」チャンネル



こちらの二次元コードから

チャンネル登録  
お願いします！